

2022年1月11日

各位

会社名 株式会社ヤマト

代表者名 代表取締役社長執行役員 町田 豊

新市場区分における「スタンダード市場」選択に関するお知らせ

当社は、2022年4月4日に移行が予定されている株式会社東京証券取引所の新市場区分について「スタンダード市場」を選択いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、2021年7月9日付で株式会社東京証券取引所より「新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果について」を受領し、新市場区分における「スタンダード市場」の上場維持基準への適合を確認するとともに、市場選択の検討をしております。

当社が新市場区分「スタンダード市場」を選択した主な趣旨は下記の通りです。

記

1. 当社経営の基本方針

ヤマトグループは常にお客様価値を高めた製品・サービスの提供を追求し、業界最高の「技術とものづくり」の力を高め、地域社会の発展に貢献します。

2. 当社の事業姿勢

1945年に戦後復興のための平和産業として創業した私たちは、水道や電気の施工をはじめ、農機具の製作から火の見やぐらの製造まで、地域の生活に欠かすことのできない存在として成長してきました。その想いは、誠心誠意の対応と創意工夫、そして優秀な技術によって社会課題に真摯に向き合い、解決すること。それはいままでも、そしてこれからも変わらない私たちの基本姿勢です。

日本経済の成長に伴い、業務領域が拡大する中、解決すべき課題はより複雑化していますが、私たちの技術は進化し続けています。そしてこれまでの経験だけでは解決できないほど深刻化する異常気象や地球温暖化、そして衰退が著しい地方経済に対して、ヤマトグループの最大の特徴である『カタチにする力』で新たな価値創造に挑戦し続けています。

3. 今後の事業展開・ビジョン

- (1) 地域社会に密着した事業活動を進めることで企業の成長を図る
- (2) 地域社会とともにステークホルダーの皆様の幸せのために事業を展開する
- (3) 持続的な成長を目指し、「もの+サービス」を融合させた付加価値を提供する
- (4) 豊かな地域社会を創り、共存する

4. これからのヤマトについて

ヤマトの存在意義は、エッセンシャル企業（*）として地域社会の課題解決をすること。

- ・ 当社の技術力を様々な環境に活かし、地域とひとの幸せを創造する
- ・ 地域の自然を守り、雇用と産業を育む

（*）エッセンシャル企業：人々が生活する上で欠かせない、必要不可欠な企業

当社は『水や空気のように欠かすことのできない身近な存在』として、地域社会の発展に貢献していきたいと考えております。今後もコーポレート・ガバナンスの更なる充実を図り、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に取り組んでまいります。

以上